

# 学校支援ボランティア「あさひ」通信

学校支援版 vol.16(R3.8.23)

学校支援コーディネーター松葉 明美



残暑の候 皆さまにおかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。学校は8月1日より夏休みに入りました。外では蝉の声と部活動の練習の音が響いています。

## 〈はげまし隊7月1日より始動〉

コロナウィルスの感染レベルが1に引き下げられ、はげまし隊の活動もようやく再開することができました。1年生との対面式、先生との情報交換後、1年～3年まで数学英語の授業支援に入っております。しかし夏休みに入ってから、県の感染レベルが上がり、残念ながら2学期は間接的な支援（3年生のセミナー・宅習のチェック）からになりそうです。



• 隊員さんと校長先生と顔合わ



• 1年生との対面式



• 担当教諭と情報交換会



• 授業支援の数学



• 授業支援の様子 英語

## 〈夏休み応援タイムを実施〉

保護者宛てに文書を出して、参加生徒を募り、夏休みの勉強会を8月4日（水）に実施しました。『応援タイムは、はげまし隊の皆さんが、生徒がつまずきやすいポイントのアドバイスや、一人では後回しにしたい難しい問題を一緒に解く』という時間です。11名の生徒の参加希望があり、隊員さんとほぼマンツーマンで夏休みの課題を解きました。2時間程度の学習会でしたが、生徒は「集中し課題もはかどった」と満足そうでした。夏休み後半8月20日に予定されていた「応援タイム」は、コロナ感染拡大のため、残念ながら中止になりました。

